

鹿児島市議会臨時会 報告

去る5月14日に開会された2024年（令和6年）第1回臨時会は、正副議長選挙が行われた後、本会議に市長から提出議案の説明があり、日本共産党市議団を代表して、たてやま清隆議員が個人質疑に立ち、2つの専決処分議案と補正予算議案の問題点や課題について質疑しました。

日本共産党
鹿児島市議団ニュース
発行/2024年6月6日 NO.389
鹿児島市山下町11-1
TEL099-216-1440 FAX099-225-5607
kyousan@kagoshimashigikai.com

たてやま議員が個人質疑を行いました

低所得者給付金・定額減税の議案を採決

昨年12月、内閣府が公表した「新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置」の図をパネルで示しながら、表1の通り、各給付金と定額減税の内容と対象者数を質疑で明らかにしました。

質疑の中で、第一に、減税額より納税額が少ない「定額減税しきれないと見込まれる方」約19万人に、差額分が別途、調整給付金として支給されるが、周知の徹底を図る必要があること。第二に、青色・白色申告をしている個人事業主が、配偶者等を専従者控除の対象にしている場合、定額減税の対象外となる市民への支援策を国に求めること等の課題を提起しました。

国民健康保険の条例改正の専決処分議案については、均等割・平等割の2割軽減・5割軽減の法定軽減制度の基準改正が行われた反面、課税限度額が2万円引き上げられたため、約670世帯が負担増となり、また全国市長会も「一律に限度額を引き上げる手法は限界にきている」「所得階層に応じた限度額の在り方等の見直しが必要」との見解を示していることから反対しました。



今任期もがんばります！
よろしくお願ひします！



委員会構成

新しい所属委員会は次の通りです

園山えり議員
総務環境委員会（副委員長）

大園たつや議員
市民文教委員会
議会運営委員会
桜島爆発対策特別委員会（委員長）

たてやま清隆議員
産業観光企業委員会
都市整備対策特別委員会

また、鹿児島市議会防災都市推進協議会の委員に各委員会委員長と各会派代表が選出されました。党市議団からは、大園たつや議員、園山えり議員が委員となります。

6月議会 主な会期日程

6月4日告示、11日招集で6月議会が始まります。個人質疑の詳細など次号でお知らせします。

- 11日（火） 本会議 提案理由説明
- 12日（水） 議会運営委員会
〔個人質疑通告締切〕
- 17日（月） 本会議 個人質疑
- 18日（火） 本会議 個人質疑
- 19日（水） 本会議 個人質疑、委員会付託
- 20日（木） 常任委員会開会〔請願・陳情締切〕
- 25日（火） 議会運営委員会
- 27日（木） 最終本会議 委員長報告、議決

※ 会期日程は変更になることがあります。

議長・副議長選結果

園山えり議員 8票
川越桂路議員 37票

たてやま清隆議員 3票
伊地知ひろのり議員 28票
長浜昌三議員 14票

上記の結果により、新議長は川越議員（自民）、副議長は伊地知議員（市民連合）と決まりました。

新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置

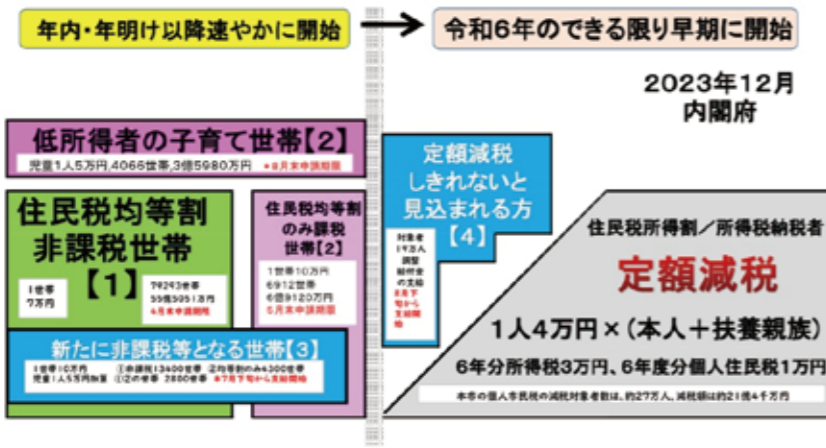


表1：各給付金と定額減税の内容と対象

区分	先行実施した給付金	給付額	対象数	申請日
	R5年度住民税均等割非課税世帯【1】	1世帯7万円	79293世帯	4月末申請期限
	R5年度住民税均等割のみ課税世帯【2】	1世帯10万円	6912世帯	5月末申請期限
	R5年度低所得者の子育て世帯【2】	児童1人5万円	4066世帯	8月末申請期限
区分	令和6年度補正予算	給付額	対象数	支給日
①	R6年度住民税均等割非課税世帯【3】	1世帯10万円	13400世帯	7月中旬から確認書送付し、7月下旬から支給開始
②	R6年度住民税均等割のみ課税世帯【3】	1世帯10万円	4300世帯	
①②	R6年度低所得者の子育て世帯【3】	児童1人5万円	2800世帯	
	定額減税しきれないと見込まれる方【4】	1人4万円	約19万人	8月下旬支給開始
	定額減税（個人市民税所得割納税義務者）	1人4万円	約27万人（約21億4千万円）	

おとなりに 控室 引っ越しました

改選後の新しい会派構成に伴い、議会フロアの配置換えがありました。党議員控室はこれまでの部屋の隣の部屋に移りました。



日本共産党控室